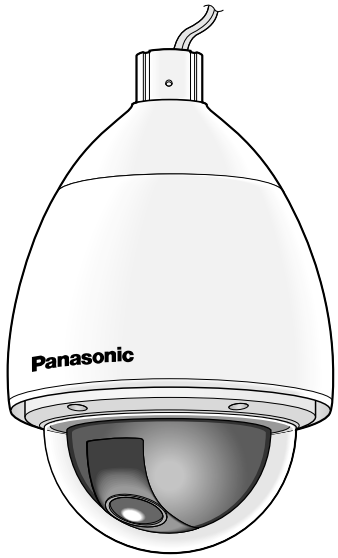
Panasonic

取扱説明書　基本編

工事説明付き

ネットワークカメラ

品番　DG-NW960



もくじ

はじめに

商品概要 2
主な機能 2
付属品をご確認ください 4
取扱説明書について 4
必要なPCの環境 5
商標および登録商標について 6
著作権について 6
免責について 6
個人情報の保護について 7
ネットワークに関するお願い 7
安全上のご注意 8
使用上のお願い 12
各部の名前 14

工事

設置上のお願い 15
設置・接続のしかた 18
miniSDメモリーカードの取り付け・取り外し 24
本機を初期化する 26
ネットワークの設定を行う 27

その他

故障かな!? 29
仕様 31
保証とアフターサービス 34

miniSD

保証書別添付

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- **ご使用前に「安全上のご注意」（8〜11ページ）を必ずお読みください。**
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

はじめに

商品概要

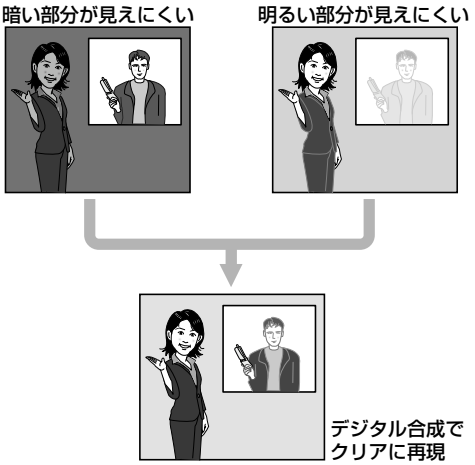
本機はネットワーク用の10BASE-T／100BASE-TX端子（ネットワーク端子）を装備した監視用カメラです。
ネットワーク端子を使い、LAN（Local Area Network）やインターネットなどのネットワークと本機の接続によって、ネットワーク上にあるパーソナルコンピューター（以下、PC）でカメラの画像や音声を確認できます。

✎メモ✎
- PCでカメラの画像を確認する場合は、PCのネットワーク環境の設定が必要です。また、インターネット用ブラウザーをインストールする必要があります。

主な機能

スーパーダイナミックⅢ（SUPER-DⅢ）方式を採用

撮影する場所の明るい部分と暗い部分の差が大きいと、カメラは明るい部分に合わせてレンズの絞りを設定してしまうため、暗い部分が見えなくなってしまいます。逆に、暗い部分にレンズの絞りを合わせると、明るい部分が見えなくなってしまいます。
この明暗差の大きな被写体の明るい部分がよく見える画像と、暗い部分がよく見える画像をデジタル処理で合成し、明るい部分も暗い部分も忠実に再現する機能をスーパーダイナミック機能と呼びます。



モーションディテクター

監視中、モニター内に動きが生じた場合に、アラーム信号の送出、FTPサーバーへの画像転送、メール通知、miniSDメモリーカードへの画像保存ができます。

✎メモ✎
- モーションディテクターは、盗難、火災などを防止するための機能ではありません。万一発生した事故または損害に対する責任は一切、負いかねます。

プログレッシブ出力を搭載（動き適応型I-P変換機能）

動きのある領域に発生するインターレースカメラ特有のギザ輪郭を、動き適応型I-P変換機能で補正し、プログレッシブ画像に変換します。プログレッシブ画像に変換することで、静止物体・動く物体の両方を美しく撮影します。

ネットワーク環境で高効率運用ができるデュアルエンコーディング

MPEG-4とJPEGを同時に出力できます。

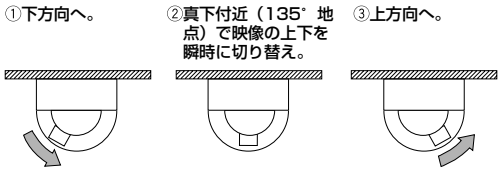
高倍率ズーム＆高精度プリセット機能を搭載

1台で広いエリアをモニタリングすることができます。

デジタルフリップ機能搭載

通常の垂直回転動作ではカメラが真下を向いたところで停止しますが、デジタルフリップ機能を使用すると垂直方向0°～180°をワンモーションで回転することができます。この機能により、カメラの真下を通り過ぎる被写体を滑らかに追跡して撮影できます。

デジタルフリップ機能の動作　※イラストはイメージです。



・・・操作は、システムコントローラーのジョイスティックを下方向に倒しておくだけ。

設置場所に合わせ、天井などへの設置が可能

別売りの取付金具を使用して、天井吊り下げ、壁取付などができます。

音声入出力搭載で双方向通信が可能

音声モニタリングに加え、遠隔地に音声を送信できるコネクターを装備しています。

手軽に画像チェックができるi-mode対応

本機をインターネットに接続している場合は、サーバーを介さずに携帯電話からダイレクトにカメラへアクセスできます。携帯電話で、JPEG画像の確認や明るさの調節などが手軽にできます。

miniSDメモリーカードスロットを搭載

アラーム発生時やネットワーク障害時にカメラの画像をminiSDメモリーカード（別売り）に保存できます。また、直接、miniSDメモリーカードに画像を保存することもできます。miniSDメモリーカードに保存された画像は、ブラウザー画面上で再生したり、ブラウザー画面からダウンロードしたりできます。

✎メモ✎

- 動作確認済みminiSDメモリーカード
  パナソニック株式会社製（64 MB、128 MB、256 MB、512 MB、1 GB、2 GB）
  SDHCメモリーカードには対応していません。

付属品をご確認ください

取扱説明書　基本編（本書）.....1冊
保証書.....1式
CD-ROM※.....1枚
コードラベル.....1枚
RJ45変換コネクター.....1個
※CD-ROMには各種取扱説明書（PDFファイル）および各種ツールソフトが納められています。

以下の付属品は取付工事に使用します。
フロント／リアサンシールド.....1組
フロント／リアサンシールド固定ねじ
.....2本（うち1本は予備ねじ）
防水キャップ.....3個
8Pアラームケーブル.....1本
（同梱の4Pアラームケーブルは本製品では使用しません）

取扱説明書について

本機の取扱説明書は、本書と取扱説明書　操作編（PDFファイル）、取扱説明書　設定編（PDFファイル）の3部構成になっています。
本書では、設置のしかたとネットワークの接続・設定のしかたについて説明しています。
本機の操作や設定のしかたは、付属CD-ROM 内の「取扱説明書　操作編」（PDFファイル）、「取扱説明書　設定編」（PDFファイル）をお読みください。PDFファイルをご覧になるには、アドビシステムズ社のAdobe® Reader®が必要です。

必要なPCの環境

CPU	Pentium® 4　2.4 GHz以上推奨（対応OSがMicrosoft® Windows Vista®日本語版の場合は3.0 GHz以上）
メモリー	512 MB以上（対応OSがMicrosoft® Windows Vista®日本語版の場合は1 GB以上）
ネットワーク機能	10 BASE-Tまたは100 BASE-TX　1ポート
サウンド機能	サウンドカード（音声機能を使用する場合）
画像表示機能	解像度：1 024×768ピクセル以上、 発色　：True Color 24ビット以上
対応OS	Microsoft® Windows® XP Home Edition SP2日本語版 Microsoft® Windows® XP Professional SP2日本語版 Microsoft® Windows Vista®日本語版 32ビット※
ウェブブラウザー	Microsoft® Internet Explorer® 6.0 SP2日本語版 Microsoft® Internet Explorer® 7.0 日本語版 ※対応OSがMicrosoft® Windows Vista®日本語版 32ビットの場合、 Microsoft® Internet Explorer® 7.0 日本語版
その他	CD-ROMドライブ（取扱説明書および各種ソフトウェアを使用するため） DirectX® 9.0c以上 Adobe® Reader®（CD-ROM内の取扱説明書を閲覧するため）

メモ

- 推奨以外の環境のPCを使用した場合は、画面の描画が遅くなったり、ブラウザーが操作できなくなったりするなどの不具合が発生する恐れがあります。
- サウンドカードが搭載されていないPCでは、音声を再生することはできません。また、ネットワークの環境によっては、音声が途切れる場合があります。
- Microsoft® Windows Vista®で使用する場合に必要なPC環境や、注意事項など詳しくは、「Vista使用時の注意事項」（PDFファイル）をお読みください。

商標および登録商標について

- Microsoft、Windows、Windows Vista、Internet Explorer、ActiveXおよびDirectXは、米国Microsoft Corporationの、米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。
- IntelおよびPentiumは、アメリカ合衆国およびその他の国におけるインテルコーポレーションまたはその子会社の商標または登録商標です。
- AdobeおよびReaderは、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- 「iモード」および「i-mode」ロゴは、NTTドコモの登録商標または商標です。
- miniSDロゴは商標です。
- その他、本文中の社名および商品名は、各社の登録商標または商標です。

著作権について

本製品に含まれるソフトウェアの譲渡、コピー、逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリング、並びに輸出法令に違反した輸出行為は禁じられています。

免責について

- この商品は、特定のエリアを対象に監視を行うための映像を得ることを目的に作られたものです。この商品単独で犯罪などを防止するものではありません。
- 弊社はいかなる場合も以下に関して一切の責任を負わないものとします。
  ①本商品に関連して直接または間接に発生した、偶発的、特殊、または結果的損害・被害
  ②お客様の誤使用や不注意による障害または本商品の破損など
  ③お客様による本商品の分解、修理または改造が行われた場合
  ④本商品の故障・不具合を含む何らかの理由または原因により、映像が表示できないことによる不便・損害・被害
  ⑤第三者の機器などと組み合わせたシステムによる不具合、あるいはその結果被る不便・損害・被害
  ⑥お客様による監視映像（記録を含む）が何らかの理由により公となりまたは監視目的外に使用され、その結果、被写体となった個人または団体などによるプライバシー侵害などを理由とするいかなる賠償請求、クレームなど
  ⑦登録した情報内容が何らかの原因により、消失してしまうこと

個人情報の保護について

本機を使用したシステムで撮影された本人が判別できる情報は、「個人情報の保護に関する法律」で定められた「個人情報」に該当します。※
法律に従って、映像情報を適正にお取り扱いください。

※　経済産業省の「個人情報の保護に関する法律についての経済産業分野を対象とするガイドライン」における【個人情報に該当する事例】を参照してください。

- 本商品とともに使用するminiSDメモリーカードに記録された情報内容は、「個人情報」に該当する場合があります。本商品が廃棄、譲渡、修理などで第三者に渡る場合は、その取り扱いに十分に注意してください。miniSDメモリーカードは取り外し、保管管理してください。

ネットワークに関するお願い

本商品はネットワークへ接続して使用するため、以下のような被害を受けることが考えられます。
①本商品を経由した情報の漏えいや流出
②悪意を持った第三者による本商品の不正操作
③悪意を持った第三者による本商品の妨害や停止
このような被害を防ぐため、お客様の責任の下、下記のような対策も含め、ネットワークセキュリティ対策を十分に行ってください。

- ファイアウォールなどを使用し、安全性の確保されたネットワーク上で本商品を使用する。
- コンピューターが接続されているシステムで本商品を使用する場合、コンピューターウイルスや不正プログラムの感染に対するチェックや駆除が定期的に行われていることを確認する。
- 不正な攻撃から守るため、ユーザー名とパスワードを設定し、ログインできるユーザーを制限する。
- 画像データ、認証情報（ユーザー名、パスワード）、アラームメール情報、FTPサーバー情報、DDNSサーバー情報などをネットワーク上に漏えいさせないため、ユーザー認証でアクセスを制限するなどの対策を実施する。
- 本機、ケーブルなどが容易に破壊されるような場所に設置しない。

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は絵表示の一例です。）

	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠警告

工事は販売店に依頼する

工事には技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物損壊の原因になります。

- 設置、移設、電源工事は、必ず販売店にご依頼ください。

分解しない、改造しない

分解禁止

火災や感電の原因になります。

- 修理や点検は、販売店にご連絡ください。

可燃性雰囲気中で使用しない

禁止

爆発し、けがの原因になります。

異常があるときは、すぐ使用をやめる

煙が出る、においがする、外部が劣化するなど、そのまま使用すると火災・落下によるけが、器物破壊の原因になります。

- 放置せずに、直ちに電源を切り、販売店にご連絡ください。

異物を入れない

禁止

水や金属が内部に入ると、火災や感電の原因になります。

- 直ちに電源を切り、販売店にご連絡ください。

⚠警告

塩害や腐食性ガスが発生する場所に設置しない

取付部が劣化して、落下などの事故の原因になります。

回転動作中は本体部に手を触れない

回転部に指をはさみ、けがの原因になります。

振動のないところに設置する

取り付けねじやボルトがゆるみ、落下などでけがの原因になります。

専用の取付金具を使用する

落下によるけがの原因になります。

- 設置の際は、別売りの専用取付金具を使用してください。

落下防止対策を施す

落下によるけがの原因になります。

- 落下防止ワイヤーを必ず取り付けてください。

総質量に耐える場所に取り付ける

取付場所の強度が不十分なとき、落下や転倒などでけがの原因になります。

- 十分な強度に補強してから取り付けてください。

ねじや固定機構はしっかりと締め付ける

締め付けが緩むと、落下などでけがの原因になります。

定期的に点検する

金具やねじがさびると、落下などでけがの原因になります。

- 点検は販売店にご依頼ください。

落とさない、強い衝撃を与えない

けがや火災の原因になります。

高所に設置しない

16 m以上の高所では、思わぬ風速の影響などを受け、落下などの事故の原因になります。

⚠警告

防雪対策を施す

積雪の多い地域では、雪の重みで落下してけがの原因になります。

- ひさしなどで防雪してください。

人や物がぶつからない高さに取り付ける

落下などの事故の原因になります。

ぶら下がらない、足場代わりにしない

禁止

落下などの事故の原因になります。

配線は、電源を切ってから行う

感電の原因になります。また、ショートや誤配線により火災の原因になります。

電源コードを破損するようなことはしない

（傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、束ねたりしない）

禁止

傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

- コードの修理は販売店にご相談ください。

⚠注意

お手入れのときは電源を切る

感電の原因になります。

使用上のお願い

⚠警告 ⚠注意 に記載されている内容とともに、以下の項目をお守りください。

使用中、画面に「OVER HEAT」と表示されたときは
カメラ内部が異常に高温になっています。ただちにカメラの電源を切り、販売店にご連絡ください。

使用中、画面に「WARM UP-PLEASE WAIT. **」と表示されたときは
カメラ内部が低温になっています。
本機のヒーターによりカメラ内部が暖まるまで、一定時間お待ちください。
待ち時間の目安として“**”に数値が表示され、カウントダウンします。カメラ内部が暖まると数値が“0”になり画面上の表示が消えます。
そのあと、リセット動作が行われ、正常に動作します。

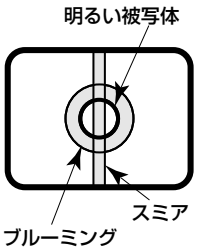
長時間安定した性能でお使いいただくために
高温・多湿の場所で長時間使用した場合は、部品の劣化により寿命が短くなります。
（推奨温度35 ℃以下）
設置場所の放熱および暖房などの熱が直接当たらないようにしてください。

ポジションリフレッシュについて
長期間使用しているとモニターにノイズが入ったり、プリセットポジションがずれてきたりすることがあります。
スケジュール機能でポジションリフレッシュを設定し、定期的にカメラの向きのずれの補正とスリップリングのクリーニングを行うことをおすすめします。詳しくは、「取扱説明書　設定編」（PDFファイル）をお読みください。

ドームカバーに強い衝撃を与えないでください
破損、浸水の原因になります。

CCD色フィルターの焼き付きについて
画面の一部分にスポット光のような明るい部分があると、CCD内部の色フィルターが劣化して、その部分が変色することがあります。固定監視の向きを変えた場合など、前の画面にスポット光があると変色して残ります。

強い光にカメラを向けないでください
画面の一部分にスポット光のような強い光があると、ブルーミング（強い光の周りがにじむ現象）、スミア（強い光の上下に縦縞が発生する現象）を生じることがあります。



カメラの真下方向の画像について
カメラの向きを真下方向に向けると画面中心に円形のものが映ります。これは、ドームカバーの成形によるものです。故障ではありません。

取り扱いはていねいに
落としたり強い衝撃や振動を与えたりしないでください。故障の原因になります。

使用するPCについて
PCモニター上に長時間同じ画像を表示すると、モニターに損傷を与える場合があります。スクリーンセーバーの使用をおすすめします。

消耗品について
次の部品は消耗品です。寿命時間を目安に交換してください。なお、寿命時間は、使用環境、使用条件により変わります。

・レンズ部　　：約370万動作
　　（約20 000時間）
・スリップリング：約370万動作
　　（約20 000時間）
・冷却ファン　　：約45 000時間

お手入れは

お手入れは、電源を切ってから行ってください。けがの原因になります。ベンジン・シンナーなど揮発性のものをかけたり、使用したりしないでください。ケースが変色することがあります。化学ぞうきんを使用の際は、その注意書きに従ってください。

汚れがひどいときは

水で薄めた台所用洗剤（中性）を柔らかい布にしみこませ、固く絞ってから軽くふいてください。そのあと、乾いた柔らかい布で、洗剤成分を完全にふき取ってください。

画像更新速度について

画像更新速度は、ご利用のネットワーク環境、PC性能、被写体、アクセス数により遅くなることがあります。

自己診断機能について

使用中、外来ノイズなどの影響によって異常動作が30秒以上続くと、本機は自動的にリセット動作を行い再起動します。再起動後、電源投入時と同様に初期化動作を行います。異常動作が頻繁に発生する場合は、カメラの設置環境で外来ノイズが多く発生している可能性があります。カメラの故障の原因になりますので、早めに販売店にご相談ください。

MPEG-4特許プールライセンスについて

本製品はMPEG-4特許プールライセンスに関し、以下の行為にかかわる個人使用を除いてはライセンスされておりません。

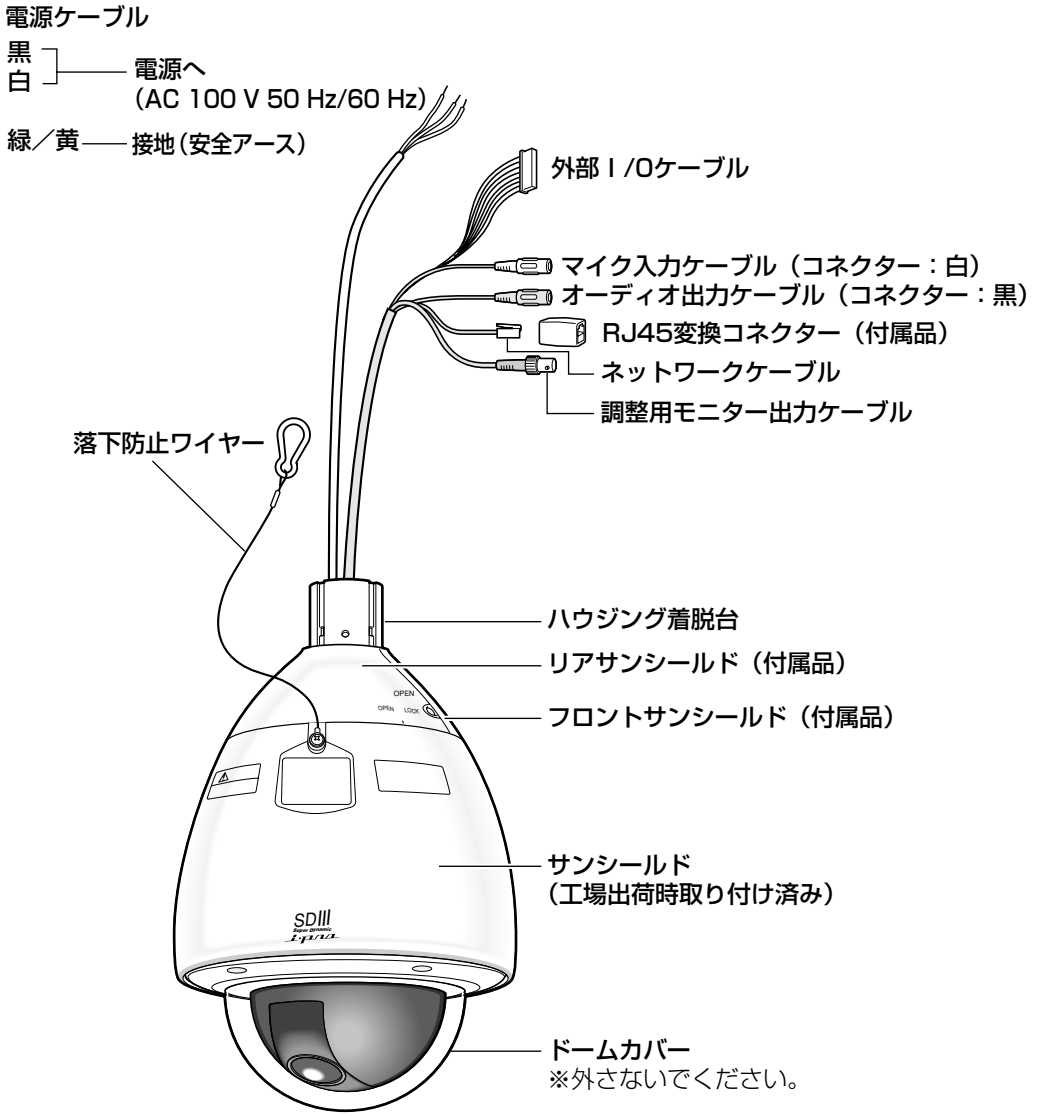
(i)　画像情報をMPEG-4ビデオ規格に準拠して（「MPEG-4ビデオ」）エンコードすること。

(ii)　個人使用として記録されたMPEG-4ビデオおよび/またはライセンスを受けているプロバイダーから入手したMPEG-4ビデオを再生すること。

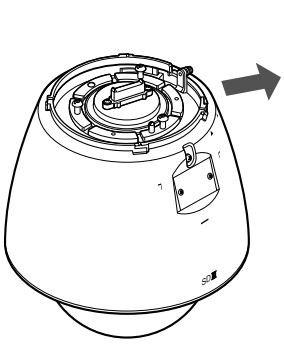
詳細についてはhttp://www.mpegla.comをご参照ください。

各部の名前

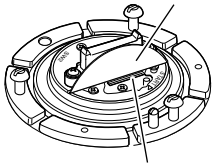
〈本体〉



〈サンシールド上部〉

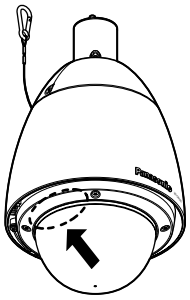


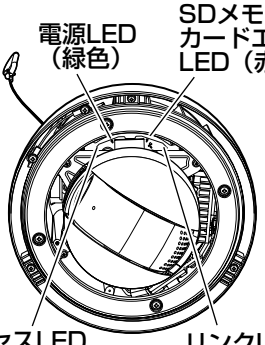
保護シート（めくる）



miniSD メモリーカード
スロット

〈下から見た図〉





設置上のお願い

設置工事は電気設備技術基準に従って実施してください。

電源について

- 本機に電源スイッチはありません。電源工事の際は、カメラの電源を入／切できるようにしてください。電源ケーブルを電源に接続すると、電源が入ります。電源を入れると、パン・チルト・ズーム・フォーカスの各動作が実行されます。
  お手入れの際は、必ず電源ケーブルを主電源から切り離してください。
- アース接続は、必ず電源ケーブルを主電源につなぐ前に行ってください。また、アース接続を外す場合は、必ず電源ケーブルを主電源から切り離してから行ってください。
- 電源ケーブルは、必ず遮断装置を介した次のいずれかの方法で接続してください。
  （1）電源制御ユニットを介して接続する。
  （2）3.0 mm以上の接点距離を有する分電盤のブレーカーに接続する。ブレーカーは、保護アース導体を除く主電源のすべての極が遮断できるものを使用する。

アース（接地）について

ご使用前に、アースが正しく確実に取り付けられているか確認してください。
アース端子付きコンセントを使用する場合は、接地抵抗値（100 Ω以下）を確認してください。

カメラの取付場所について

取付場所は丈夫な壁面や天井面などをよく選んで設置してください。

カメラの取付方法について

- 本機は吊り下げ専用です。据え置きや傾けた状態で使用すると、正常に動作しなかったり、寿命が短くなる場合があります。
- カメラは水平（ドーム下向き）に取り付けてください。
- 使用しない場合は放置せず、必ず撤去してください。

取付ねじは別途ご用意ください

本機を取り付けるねじは付属されていません。
取付場所の材質や構造、総質量を考慮してご用意ください。

取付ねじの締め付けについて

ねじやボルトは取付場所の材質や構造物に会わせてしっかりと締め付けてください。ねじやボルトを締めたあとは、目視にて、がたつきがなく、しっかりと締められていることを確認してください。

吊り下げ／取付金具について

- 天井から吊り下げて取り付ける場合は、別売りのカメラ天井吊り下げ金具（WV-Q121）を使用してください。取付金具を現地で製作する場合は、別売りのパイプ取付金具（WV-Q123）を使用してください。

設置上のお願い（つづき）

●壁に取り付ける場合は、別売りのカメラ壁取付金具（WV-Q122）を使用してください。
カメラ本体および各取付金具を壁側や天井に取り付ける場合は、下表に記載されているねじを使用してください。使用するねじは付属されていません。取付場所の材質や構造、総質量を考慮して用意してください。

	取付条件					
本機	適合取付金具			天井または壁面とのジョイント部		
質量	品番	質量	取付	推奨ねじ	ねじ数	最低引抜強度（ねじ 1 本あたり）
約4.3 kg	WV-Q121	約1.8 kg	天井面	M8ねじ	4本	549 N {56 kgf}
	WV-Q122	約2 kg	壁面用			823 N {84 kgf}

●設置する面および使用するアンカーやねじは、十分な補強を確保してください。
●石こうボードや木部は強度が弱いので取り付けないでください。やむを得ず取り付ける場合は、十分な補強を施してください。

次のような場所での設置および使用はできません

●プールなど、薬剤を使用する場所
●ちゅう房などの蒸気や油分の多い場所、および可燃性雰囲気中などの特殊環境の場所
●放射線やX線、および強力な電波や磁気の発生する場所
●海上や海岸通り、および腐食性ガスが発生する場所
●使用周囲温度（−40 ℃〜+50 ℃）を超える場所
●車両や船舶などの振動の多い場所（本機は車載用ではありません。）
●エアコンの室外機付近など、急激に温度が変化する場所（ドームカバーが曇ったり、結露したりする場合があります）

ドームカバーに付いている保護シートは、設置工事完了後にはがしてください

ノイズ障害が考えられる場合

AC100 V以上の電力線（電灯線）と1 m以上離して配線工事を行うか、別々の金属管による配管工事を行ってください（金属管は必ずアースを接続してください）。

電波障害について

テレビやラジオの送信アンテナ、強い電界や磁界（モーターやトランス、電力線など）の近くでは、映像がゆがんだり、雑音が入ったりすることがあります。

湿度に注意してください

本機の設置は、湿度の低いときに行ってください。湿度の高いときに設置を行うと、内部に湿気がたまりドームカバー内が曇ることがあります。

凍結防止ヒーターについて

寒冷地でもご使用いただけるよう、本機内部にヒーターが組み込まれています。ヒーターは、内部温度が10 ℃以下になると自動的に動作します。ただし、−40 ℃の厳しい環境下では、ドームカバーに付着した雪や霜を解凍できない場合があります。寒冷地で使用する場合は、周囲およびカメラの内部温度に注意してください。

画像・画質への影響について

本機にはワイパーの装置が装備されておりません。下記の設置条件においては、画質の低下や画像が見えなくなる場合があります。

（1）降雨の影響
　降雨時、風によりドームカバーに雨滴が付着し、画像が見えにくくなる場合があります。

（2）積雪の影響
　積雪時、風によりドームカバーに雪が付着する場合があり、付着部分は監視画像が見えなくなります（付着程度は降雪量、雪質により異なります）。

（3）空気中の粉じん・自動車の排気ガスの影響
　設置環境によっては、空気中の粉じん・自動車の排気ガスなどでドームカバーに汚れが付着し、画質が低下する場合があります。

工事の際に知っておいていただきたいこと

機器の組み合わせは制限があります。定格、外観寸法をよく確認してから接続してください。詳しくは、「Panasonic CCTVシステム総合カタログ」を参照するか、販売店にご相談ください。

miniSDメモリーカードについて

- miniSDメモリーカードは、本機の電源を切ってから取り付けてください。電源を入れたまま取り付けると、正常に動作しない場合や、miniSDメモリーカードに記録されていたデータが破損する可能性があります。miniSDメモリーカードの取り付け・取り外しの方法は24ページを参照してください。
- 未フォーマットのminiSDメモリーカードを使用する場合は、本機でminiSDメモリーカードをフォーマットしてから使用してください。フォーマットすると、記録されていた内容は消去されます。未フォーマットのminiSDメモリーカードや本機以外でフォーマットしたminiSDメモリーカードを使用すると、正常に動作しない場合や、性能低下の可能性があります。フォーマットのしかたは、「取扱説明書　設定編」（PDFファイル）をお読みください。
- 動作確認済みminiSDメモリーカードの使用をおすすめします（☞3ページ）。弊社推奨品以外のminiSDメモリーカードでは、正常に動作しない場合や、性能低下の可能性があります。

ルーターについて

本機をインターネットに接続する場合で、ルーターを使用するときは、ポートフォワーディング機能（NAT、IPマスカレード）付きのブロードバンドルーターを使用してください。
ポートフォワーディング機能の概要については、「取扱説明書　設定編」（PDFファイル）をお読みください。

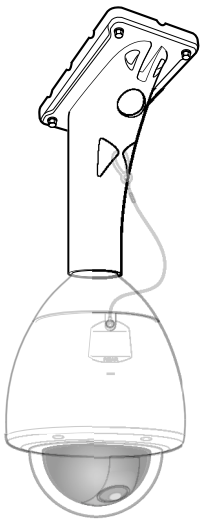
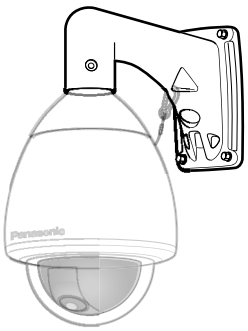
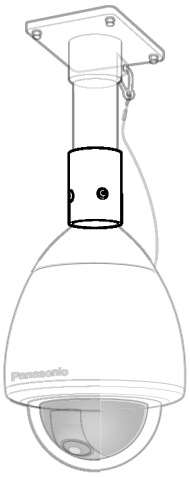
ヒーターユニットについて

−10 ℃以下の環境で設置・使用開始すると、起動直後は正常な画像が得られない場合があります。この場合、カメラが暖まるのを待ってから（約2時間以上）再度、電源を入れ直してください。

設置・接続のしかた

設置の前に ～準備してください～

- 本機を設置するためには、別売りのカメラ天井吊り下げ金具（WV-Q121）またはカメラ壁取付金具（WV-Q122）が必要です。現地で製作した取付金具に本機を取り付ける場合は、別売品のパイプ取付金具（WV-Q123）が必要です。
  なお、吊り下げ／取付金具および本機の取付手順の詳細は、使用する吊り下げ／壁／パイプ取付金具の取扱説明書をお読みください。

カメラ天井吊り下げ金具（WV-Q121）	カメラ壁取付金具（WV-Q122）	パイプ取付金具（WV-Q123）
		

設置のしかた

本機の設置・接続を始める前に電源ケーブルを主電源から切り離してください。
また、「設置上のお願い」をよくお読みください。（☞15ページ）

1 **取付金具を設置します**

- 設置のしかたは、設置する別売りの取付金具（WV-Q121など）の取扱説明書をお読みください。

2 **miniSDメモリーカードスロットにminiSDメモリーカードを挿入します。**

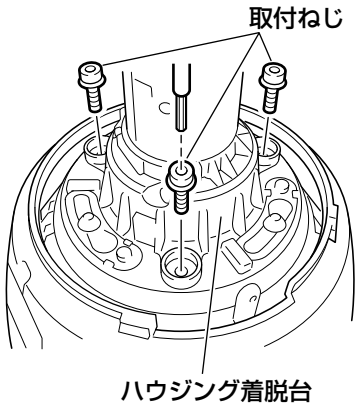
- 取り付けのしかたは24ページをお読みください。

3 **ケーブル類を接続します**

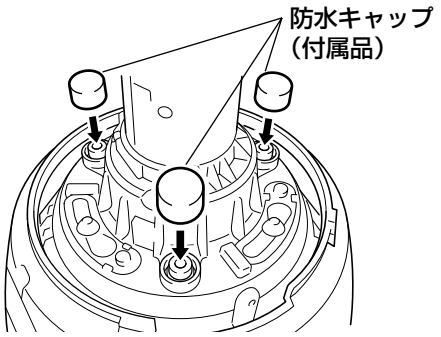
- 接続のしかたは、21ページをお読みください。

4 **本機を取付金具に取り付けます**

①ハウジング着脱台に本機を取り付け、3か所を取付ねじで固定します。

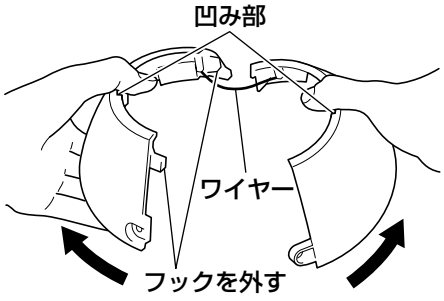


②取付ねじ上部に防水キャップ（付属品）を取り付けます。

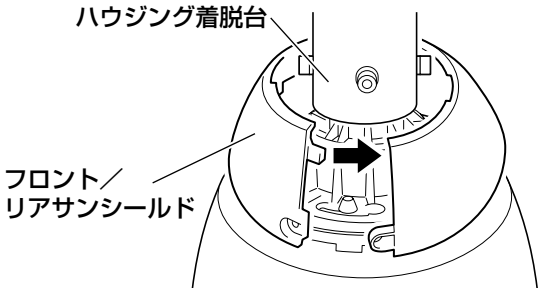


5 **本機にフロント／リアサンシールド（付属品）を取り付けます**

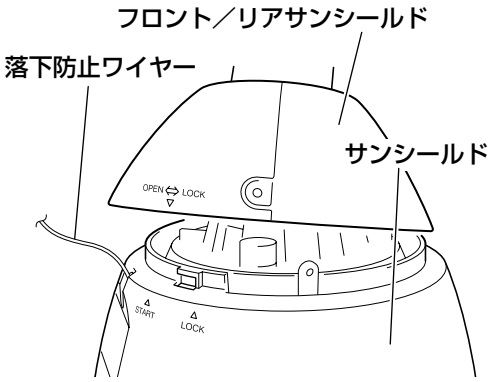
①フロント／リアサンシールドの凹み部分に指をかけ、両側のフックを外して分割します。
紛失防止のため、片側はワイヤーで固定されています。



②フロント／リアサンシールドをハウジング着脱台をはさみ込む位置にもっていきます。



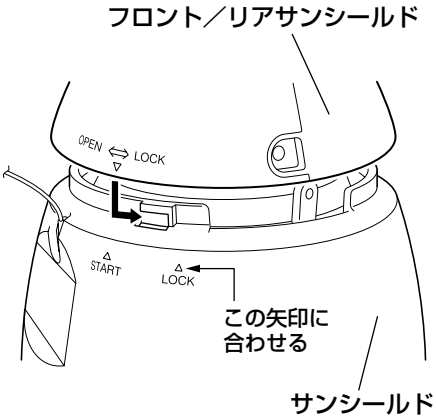
③フロント／リアサンシールドを閉じます。
まずワイヤー側のフックを閉じ、次に反対側のフックを閉じます。



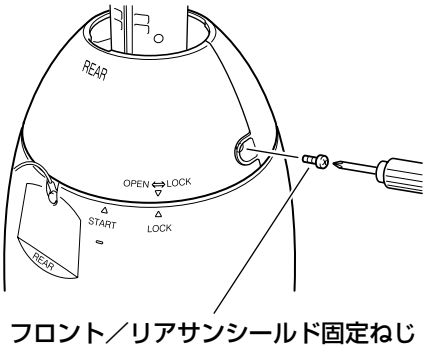
!! 重要 !!
- フロント／リアサンシールドは、サンシールドにはめ込む前に閉じてください。
- 落下防止ワイヤーが内側に入らないように注意してください。
- 落下防止ワイヤーはカメラ本体を吊り下げることを想定して設計されています。それ以外の負荷を加えないでください。

6 フロント／リアサンシールドをサンシールドに固定します

- 矢印（▽）を、サンシールドの「START」の矢印（△）に合わせてはめ込み、「LOCK」の矢印（△）に「カチッ」と音がするまで回転させます。



7 フロント／リアサンシールド固定ねじで、本機にフロント／リアサンシールドを固定します

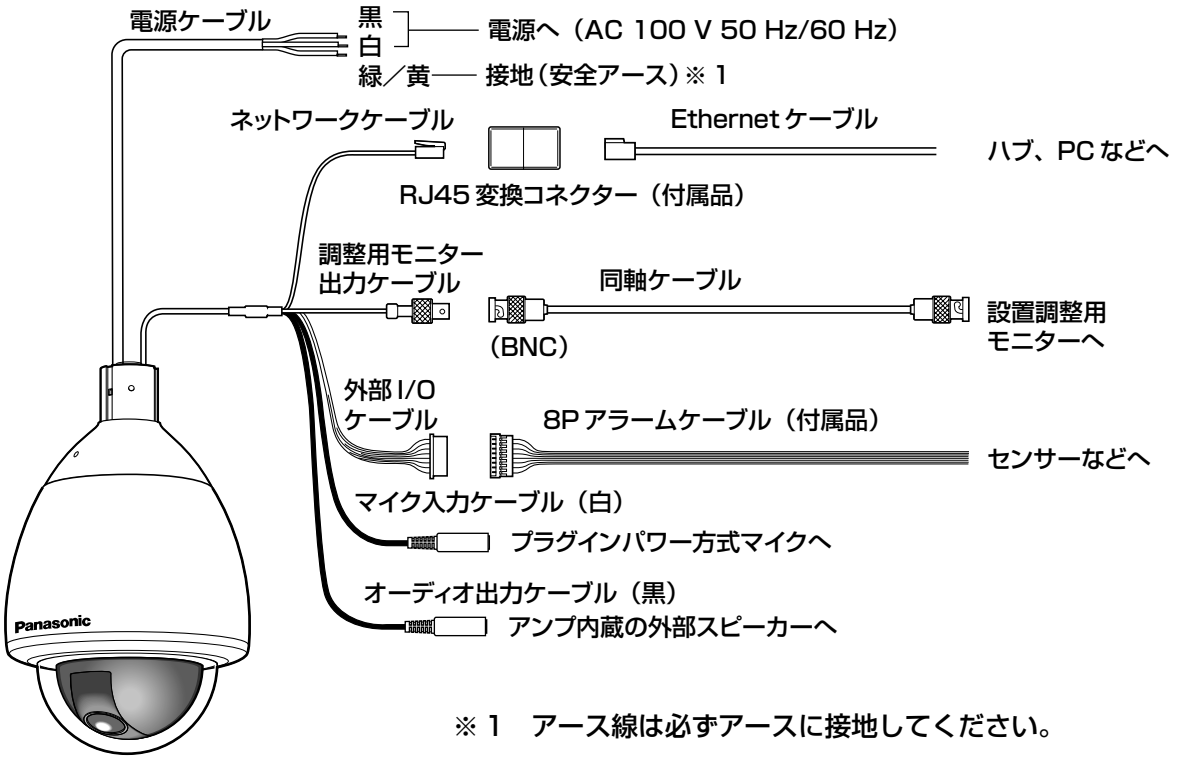


!! 重要 !!
- 電源をOFFからONにすると、本機が回転し、自動的にポジションが初期化されます。
- 初期化中は本機に触らないでください。正しく初期化されない場合や故障の原因になる場合があります。
- 初期化終了後に誤って手動でカメラの向きを変えてしまった場合は、プリセットポジションなどがずれる可能性があります。その場合は、ポジションリフレッシュを行うか、本機を再起動してください。
  詳しくは、「取扱説明書　設定編」（PDFファイル）をお読みください。
- フロント／リアサンシールドを取り外す場合は、手順5～7を逆に行ってください。

接続のしかた

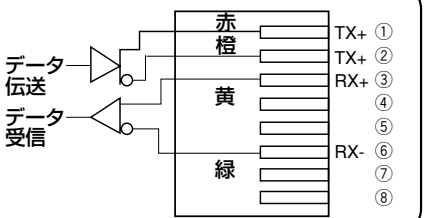
⚠警告

工事の際は、ブレーカーを切ってから行ってください。火災、感電、けが、器物損壊の原因となります。

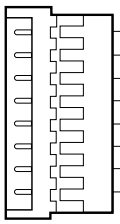


※ 1　アース線は必ずアースに接地してください。

イーサネットケーブルについて



外部 I/O ケーブルについて



- ALARM IN1/BW IN（黒）（外部 I/O 端子 1）
- GND（茶）
- ALARM IN2/ALARM OUT（赤）（外部 I/O 端子 2）
- GND（橙）
- ALARM IN3/AUX OUT（黄）（外部 I/O 端子 3）
- GND（空色または緑）
- 未使用（青）
- GND（紫）

●ネットワークケーブル
Ethernetケーブル（カテゴリー5以上）を接続します。

!!*重要*!!
- ＜推奨ケーブル＞
  パナソニック電工株式会社製
  エコLANケーブル4対CAT5E
  NR13533シリーズ（2007年9月現在）
- Ethernetケーブルの最大長は100 mまでです。

●調整用モニター出力ケーブル
同軸ケーブル（BNC）を接続します（出画確認を行う場合のみ）。
この出力は設置時やサービス時にモニターで画角などを確認することを目的にしたものです。

●外部I/Oケーブル

!!*重要*!!
- 外部I/Oケーブルの外部I/O端子2と外部I/O端子3は、入力端子／出力端子に切り換えることができます。お買い上げ時は入力端子に設定されています。外部I/O端子2、3（アラーム2、3）の入力、出力、使用しないの切換設定（OFF／アラーム入力／アラーム出力またはAUX出力）を行ってください。詳しくは、「取扱説明書　設定編」（PDFファイル）をお読みください。
- 外部I/O端子を出力端子として使用する場合は、外部からの信号と衝突しないように注意してください。

＜定格＞
・ALARM IN1／BW IN、ALARM IN2、ALARM IN3
　入力仕様　：無電圧メイク接点入力
　　（DC4 V～5 Vプルアップ内蔵）
　OFF　　：オープンまたはDC4 V～5 V
　ON　　：GNDとのメイク接点（必要ドライブ電流1 mA以上）
・ALARM OUT、AUX OUT
　出力仕様　：オープンコレクタ出力（外部からの最大印加電圧DC20 V）
　OPEN　：内部プルアップによるDC4 V～5 V
　CLOSE　：出力電圧　DC1 V以下
　　（最大ドライブ電流50 mA）

●マイク入力ケーブル
プラグインパワー方式マイク（別売り）φ3.5 mmのミニプラグを接続します。
・供給電圧　　：2.5 V±0.5 V
・入力インピーダンス　：3 kΩ±10 %
・推奨マイク感度　　：−48 dB±3 dB（0 dB＝1 V／Pa,1 kHz）
・推奨ケーブル長　　：1 m未満

!!*重要*!!
- 外部スピーカーのケーブルや映像／音声コードの抜き差しは、カメラまたはアンプの電源を切った状態で行ってください。スピーカーから大きなノイズが出ることがあります。

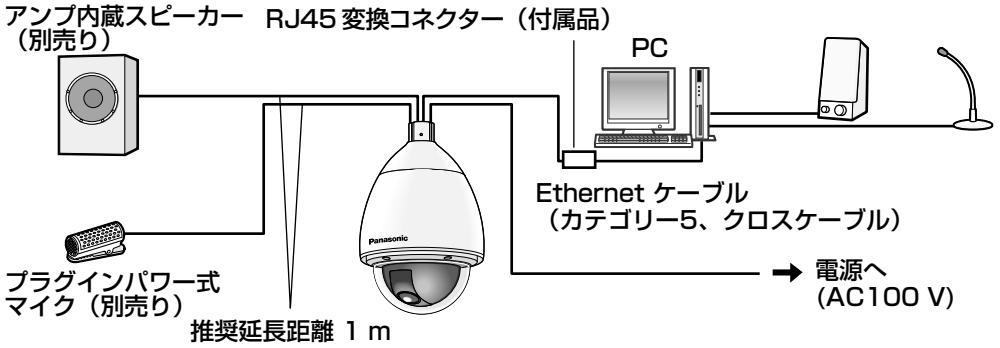
●オーディオ出力ケーブル
φ3.5 mmのステレオミニプラグ（出力はモノラル）を接続します。アンプ内蔵の外部スピーカーを使用してください。
・推奨ケーブル長：10 m以下

✎*メモ*✎
- 本機には必ずステレオミニプラグを使用してください。モノラルミニプラグを使用すると音が出なくなる場合があります。
  モノラルアンプ内蔵スピーカーと接続する場合は、別売りのステレオ−モノラル変換ケーブルなどを使用してください。

接続例 (接続のしかたは21ページをお読みください)

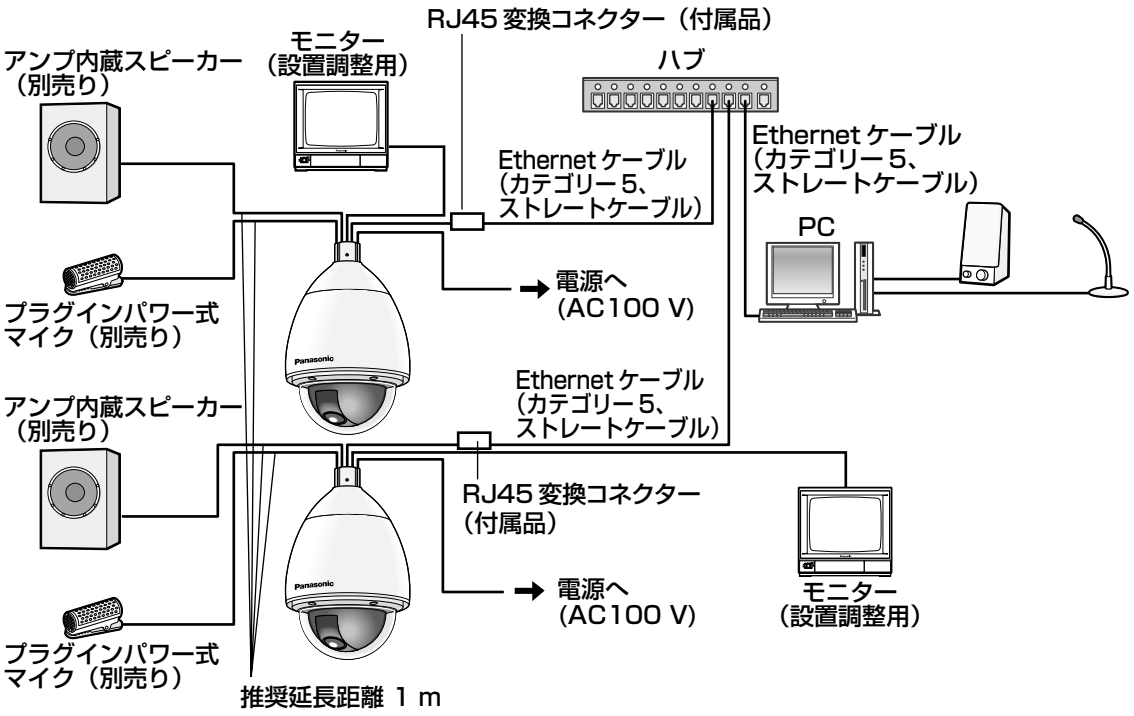
PCと直接接続する場合

＜必要なケーブル＞
Ethernetケーブル（カテゴリー5、クロスケーブル）



ハブを使用してネットワークに接続する場合

＜必要なケーブル＞
Ethernetケーブル（カテゴリー5、ストレートケーブル）



!! 重要 !!

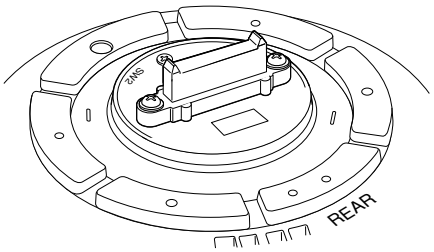
- モニターは、設置時やサービス時の画角などを確認することを目的にしたものです。録画および監視を目的にしたものではありません。
- 使用するモニターによっては、モニター画面上に表示される文字（カメラID、プリセット名称など）が欠けて見える場合があります。
- ハブ、ルーターは10BASE-T／100BASE-TX対応のスイッチングハブまたはルーターを使用してください。
- 電源は各ネットワークカメラに必要です。

miniSDメモリーカードの取り付け・取り外し

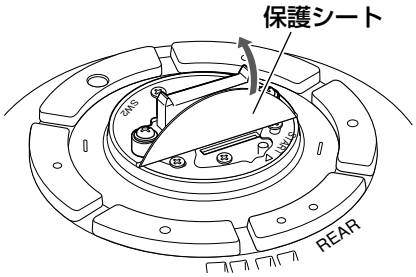
!! 重要 !!
- miniSDメモリーカードを取り付けるときは、本機の電源を切ってから取り付けてください。

miniSDメモリーカードを取り付ける

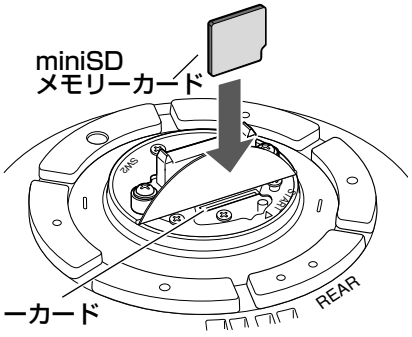
1 サンシールド上部が見える状態にします。
- ハウジング着脱台に取り付けられている場合は、ハウジング着脱台から取り外してください。取り外しかたは、取付金具の取扱説明書をお読みください。



2 保護シートを図のようにめくります。



3 miniSDメモリーカードをminiSDメモリーカードスロットに取り付けます。
- 取り付けたあとは、保護シートを元に戻してください。



!! 重要 !!
- miniSDメモリーカードは、保護シートに印刷された向きに合わせて挿入してください。向きを間違えた状態で無理に挿入すると、故障の原因になります。

4 サンシールドをハウジング着脱台に取り付けます。
ハウジング着脱台への取り付けかたは、取付金具の取扱説明書をお読みください。

5 設定メニューの［SDメモリーカード］タブで「SDメモリーカードの使用」を「使用する」にしてください。（☞取扱説明書　設定編（PDFファイル））

6 設定メニューの［SDメモリーカード］タブで「フォーマット」を実行します。
（☞取扱説明書　設定編（PDFファイル））

miniSDメモリーカードを取り外す

‼重要‼

- miniSDメモリーカードを取り外すときは、設定メニューの［SDメモリーカード］タブで「SDメモリーカードの使用」を「使用しない」に設定してください。設定後、電源を切ってから取り外してください。（☞取扱説明書　設定編（PDFファイル））

1 ハウジング着脱台からサンシールドを取り外し、上部が見える状態にします。
- ハウジング着脱台の取り外しかたは、取付金具の取扱説明書をお読みください。

2 「miniSDメモリーカードを取り付ける」の手順2に従って、保護シートをめくります。

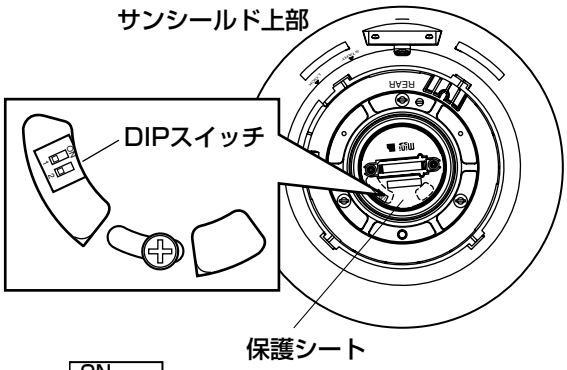
3 miniSDメモリーカードを押し込んでロックを外し、取り出します
- 取り出したあとは、保護シートを元に戻してください。

本機を初期化する

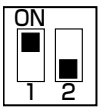
本機の初期化はDIPスイッチで行います。

!! 重要 !!
- 本機を初期化すると、ネットワーク設定データを含む設定が初期化されます。ただし、プリセットポジションの内容は初期化されません。

1 ハウジング着脱台を取り外し、サンシールド上部にある保護シートをめくります。
- ハウジング着脱台の取り外しかたは、別売りの取付金具の取扱説明書をお読みください。



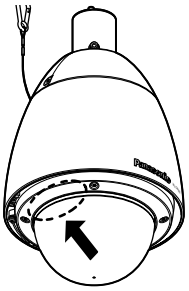
2 DIPスイッチの1番をONにします。
- 初期設定では、すべてOFFに設定されています。

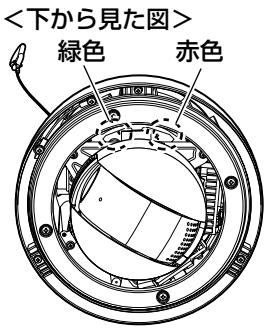


3 ハウジング着脱台を取り付けます。

4 本機の電源を入れます。(☞15ページ)
- ドームカバー側から本機内部をのぞき込み、電源LED（緑色）とSDメモリーカードエラーLED（赤色）の点滅を確認します。点滅すると初期化が完了します。

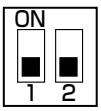
※図の矢印のところを下から見ると、「下から見た図」の丸で囲ったあたりが点灯（点滅）するのが確認できます。





5 本機の電源を切り、ハウジング着脱台を取り外します。

6 DIPスイッチの1番をOFFに戻します。
- OFFに戻したあとは、保護シートを元に戻します。



!! 重要 !!
- DIPスイッチの1番がONのままの場合、通常運用モードに移行しません。DIPスイッチの1番は必ずOFFに戻してください。

7 ハウジング着脱台を取り付けます。

8 本機の電源を入れます。(☞15ページ)
- 本機の電源を入れると通常運用モードに移行します。

ネットワークの設定を行う

ソフトウェアをインストールする

付属CD-ROM内の「はじめにお読みください」（Readmeファイル）を必ずお読みのうえ、ソフトウェアをインストールしてください。

CD-ROM内のソフトウェア

- IP簡単設定ソフトウェア
  本機のネットワーク設定を行います。詳しくは、下記をお読みください。
- 表示用プラグインソフトウェア「Network Camera View3」
  本機で画像を表示するには、表示用プラグインソフトウェア「Network Camera View3」をインストールする必要があります。付属CD-ROM内の「nwcv3setup.exe」をダブルクリックし、画面の指示に従ってインストールするか、本機から直接、自動インストール（☞取扱説明書　設定編（PDFファイル））してください。

IP簡単設定ソフトウェアを使用して本機の設定を行う

本機のネットワークに関する設定は、付属のIP簡単設定ソフトウェア（以下、IP簡単設定ソフト）を使って行うことができます。
本機を複数台設定する場合は、カメラごとに行う必要があります。
IP簡単設定ソフトを使って設定できない場合は、設定メニューのネットワーク設定ページで個別に本機とPCの設定を行います。詳しくは「取扱説明書　設定編」（PDFファイル）をお読みください。

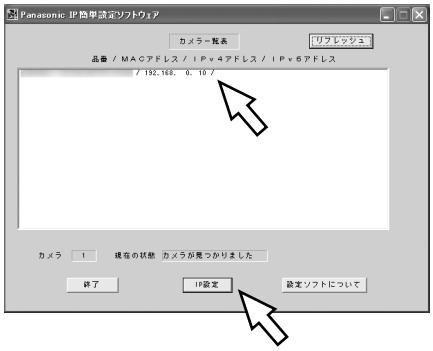
!!*重要*!!

- IP簡単設定ソフトを起動すると、セキュリティの重要な警告画面が表示されることがあります。この場合は、［ブロックを解除する（U)］ボタンをクリックしてください。
- IP簡単設定ソフトは、セキュリティ強化のため、電源投入後、約20分以上経過すると対象カメラのMACアドレス、IPアドレスが表示されなくなります。ただし、IPアドレス、デフォルトゲートウェイ、サブネットマスク、HTTPポート番号、DHCP設定、ユーザーID、パスワードのすべてがお買い上げ時の設定のままの場合は、電源投入後から約20分以上経過しても、対象カメラのMACアドレス、IPアドレスを表示することができます。
- IP簡単設定ソフトは、ルーターを経由した異なるサブネットでは使用できません。

ネットワークの設定を行う（つづき）

1 IP簡単設定ソフトを起動します。

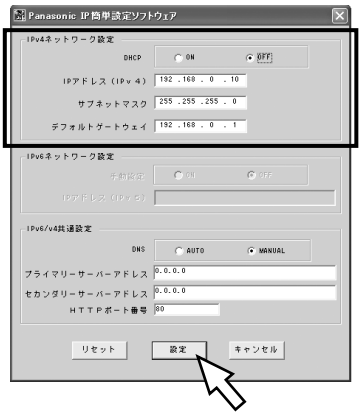
2 設定する本機のMACアドレス／IPアドレスをクリックし、［IP設定］ボタンをクリックします。



✎**メモ**✎

- DHCPサーバーを使用している場合、本機に割り振られたIPアドレスは、IP簡単設定ソフトの［リフレッシュ］ボタンをクリックすると確認できます。

3 ネットワークの各項目を入力し、［設定］ボタンをクリックします。



✎**メモ**✎

- DHCPサーバーを使用している場合、IP簡単設定ソフトの「DNS」を「自動」に設定することができます。

!! 重要 !!

- ［設定］ボタンをクリック後、本機への設定が完了するまで約30秒かかります。設定が完了する前に電源ケーブルやEthernetケーブルを抜くと、設定内容が無効になります。設定をやり直してください。
- ファイアウォール（ソフト含む）を導入している場合、UDPの全ポートに対してアクセスを許可してください。

故障かな!?

修理を依頼される前に、この表で症状を確かめてください。

これらの処置をしても直らないときや、この表以外の症状のときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

症　状	原　因　・　対　策	参照ページ
電源が入らない	●電源ケーブルが本機の仕様に合う電源に確実に接続されていますか？ 接続されているか確認してください。	21
	●ハウジング着脱台が、本機に確実に取り付けられていますか？ 取り付けられているか、確認してください。	19
ポジション設定した場所にカメラが向かない	●本機使用中に、設定したポジション位置からカメラの向きがずれた場合、ポジションリフレッシュを実行すると位置が補正されます。また、スケジュール機能でポジションリフレッシュを設定すると、定期的にカメラの向きのずれを補正することができます。場合によっては、プリセットポジションを再設定してください。	**取扱説明書 設定編**
カメラがパン・チルト動作の途中で停止し、機械音がする	●カメラの向きがずれてしまった可能性があります。設定メニューの［初期化］タブでポジションリフレッシュを行ってください。	**取扱説明書 設定編**
自動的にカメラが回りだす	●ノイズによる障害が考えられます。 外来ノイズが発生していないかどうか、確認してください。	13

症　状	原　因　・　対　策	参照ページ
音声入力にノイズが発生する	●以下のことが考えられます。 ・カメラ、スイッチングハブ、周辺機器のアースが接地されていない ・電力線などが近くに配線されている ・周辺に、強い電界や磁界を発生する機器がある（テレビやラジオの送信アンテナ、エアコンのモーター、電源トランスなど） 周辺機器の見直しで改善されない場合は、アンプ付マイクを使用するか、出力インピーダンスの低いオーディオ出力を接続してください。	16

電源コード・端子は、ときどき点検してください。

症　状	原　因　・　対　策
電源コードの被ふくが傷んでいる	●電源コード・端子が傷んでいます。 そのままの状態で使い続けると、感電や火災の原因になります。 直ちに電源コードを主電源より切り離して、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。
使用中、電源コード・端子の一部が熱い	
使用中、電源コードを曲げたり伸ばしたりすると、暖かくなったり、ぬるくなったりする	

仕様

●基本

電源	AC100 V 50 Hz／60 Hz
消費電力	85 W
使用温度範囲	−40 ℃～+50 ℃（推奨温度範囲+35 ℃以下）※1
使用湿度範囲	90 %以下（結露しないこと）
モニター出力（調整用）	VBS：1.0 V［P-P］／75 Ω（NTSC方式）、コンポジット信号、（BNCプラグ）
外部I／O 端子	アラーム入力1/白黒切換入力、アラーム入力2／アラーム出力、アラーム入力3／AUX出力　各1端子
マイク入力	φ3.5 mmミニジャック（使用可能マイク：プラグインパワー方式） 供給電圧：2.5 V±0.5 V、入力インピーダンス：3 kΩ±10 %
オーディオ出力	φ3.5 mmステレオミニジャック（ラインレベル、モノラル出力）
防水性	IP66防暴噴流形（IEC60529/JIS C 0920）
ヒーター	内部温度　10 ℃以下で動作
寸法	φ239 mm　高さ360.5 mm　ドーム径160 mm
質量	本体：約4.3 kg
仕上げ	本体　：アルミダイカスト　メラミン焼付塗装（塗装色：ファインシルバー） サンシールド※2　：ASA樹脂　塗装（塗装色：ファインシルバー） ドーム部　：透明ポリカーボネート樹脂

※1 常時通電状態で使用の場合（ただし、カメラの内部温度は−10 ℃以上）

※2 サンシールドは、取り外しできません。

●カメラ部

撮像素子	1／4型 インターライン転送方式CCD
有効画素数	768（H）×494（V）
走査面積	3.59 mm（H）×2.70 mm（V）
走査方式	2：1 インターレース ※ネットワーク出力へは動き適応型I-P 変換機能搭載
最低照度	0.5 lx（カラー）、0.04 lx（白黒） （電子感度アップOFF、AGC HIGH 時、F1.4 WIDE 端）
ダイナミックレンジ	52 dB typ.（スーパーダイナミックⅢ ON、シャッター速度OFF時）
ゲイン	ON（LOW）／ON（MID）／ON（HIGH）／OFF
シャッター速度	OFF（1／60）、AUTO、1／100
電子感度アップ	最大32倍
白黒切換	ON／OFF／AUTO（HIGH）／AUTO（LOW）
ホワイトバランス	ATW1／ATW2／AWC
デジタル・ノイズ・リダクション	LOW／HIGH
電子ズーム	最大10倍
カメラタイトル	最大16文字表示（アルファベット、カタカナ、数字、記号）ON／OFF

仕様（つづき）

VMD アラーム	ON／OFF、1プリセットポジションにつき4エリアずつ設定可能
イメージホールド	ON／OFF
画揺れ補正	ON／OFF
プライバシーゾーン	ON／OFF（ゾーン設定 最大8か所）

●レンズ部

ズーム比	30倍
焦点距離	3.8 mm ～ 114 mm
最大口径比	1：1.4（WIDE）～ 3.7（TELE）
至近距離	1.5 m
絞り範囲	F1.4～22、Close
画角	水平：1.9°（TELE）～ 52°（WIDE） 垂直：1.4°（TELE）～ 40°（WIDE）

●回転台部

水平回転範囲	360°エンドレス旋回
水平回転速度	マニュアル：約0.065 °/s～120 °/s、 プリセット：最大約400 °/s
垂直回転範囲	−5°～185°（水平～真下～水平）（TILT ANGLE設定による） チルト範囲指定：0°／−1°／−2°／−3°／−4°／−5°で指定可能
垂直回転速度	マニュアル：約0.065 °/s～120 °/s、 プリセット：最大約400 °/s
プリセットポジション数	256か所
オートモード	OFF／プリセットシーケンス／オートパン／自動追従／パトロール
セルフリターン	10秒／20秒／30秒／1分／2分／3分／5分／10分／20分／30分／60分
マップショット	360°マップショット／プリセットマップショット

●ネットワーク部

ネットワーク	10BASE-T／100BASE-TX、RJ45コネクター
画像解像度	VGA（640×480）／QVGA（320×240）
画像圧縮方式　MPEG-4	画像選択：動き優先／標準／画質優先 配信方式：ユニキャスト／マルチキャスト ビットレート： （固定ビットレート）　64 kbps／128 kbps／256 kbps／512 kbps／1 024 kbps／2 048 kbps／4 096 kbps （フレームレート優先）4 096 kbps／制限なし

その他

	JPEG	画質選択：0最高画質／1 高画質／2／3／4／5標準／6／7／8／9 低画質（0～9 の10 段階） 配信方式：PULL／PUSH
画像更新速度		0.1 fps～30 fps（JPEG、MPEG-4 同時動作時のJPEGフレームレートは制限有り）
音声圧縮方式		G.726（ADPCM） 32 kbps／16 kbps
配信量制御		制限なし／64 kbps／128 kbps／256 kbps／512 kbps／1 024 kbps／2 048 kbps／4 096 kbps
対応プロトコル		TCP／IP、UDP／IP、HTTP、RTSP、RTP、RTP/RTCP、FTP、SMTP、DHCP、DNS、DDNS、NTP、SNMP
対応OS		Microsoft® Windows® XP Home Edition SP2 日本語版、 Microsoft® Windows® XP Professional SP2 日本語版 Microsoft® Windows Vista® 日本語版 32ビット※3
対応ブラウザー		Microsoft® Internet Explorer® 6.0 SP2 日本語版 Microsoft® Internet Explorer® 7.0 日本語版 ※対応OSがMicrosoft® Windows Vista® 日本語版 32ビットの場合、Microsoft® Internet Explorer® 7.0 日本語版
最大接続数		8（条件による）
FTP クライアント		アラーム画像送信、FTP 定期送信
マルチスクリーン		同時に16台（4台×4グループと16台一括表示）のカメラの画像を表示（自カメラ含む）
動作確認済み miniSDメモリーカード （別売り）		パナソニック株式会社製 対応容量：64 MB、128 MB、256 MB、512 MB、1 GB、2 GB ※SDHCメモリーカードには対応していません。
iモード対応		JPEG 画像表示、ズーム・フォーカス・明るさ・AUX制御・パン／チルト制御・プリセットリクエスト制御・SD手動保存制御

※3　Microsoft® Windows Vista®で使用する場合に必要なPC環境や、注意事項など詳しくは、「Vista使用時の注意事項」（PDFファイル）をお読みください。

●別売品

カメラ天井吊り下げ金具	WV-Q121	質量：約1.8 kg
カメラ壁取付金具	WV-Q122	質量：約2.0 kg
パイプ取付金具	WV-Q123	質量：約0.2 kg

保証とアフターサービス　よくお読みください

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…

まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

■ 保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。
よくお読みのあと、保管してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

■ 補修用性能部品の保有期間

当社は、本製品の補修用性能部品を、製造打ち切り後7年保有しています。
注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

29～30ページの表に従ってご確認のあと、直らないときは、電源を切ってから、お買い上げの販売店へご連絡ください。

- **保証期間中は**
  保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。
- **保証期間を過ぎているときは**
  修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。
  下記、修理料金の仕組みをご参照のうえ、ご相談ください。
- **修理料金の仕組み**
  修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。
  技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
  部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。
  出張料 は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご連絡いただきたい内容	
製品名	ネットワークカメラ
品　番	DG-NW960
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に

長期間使用に関するお願い

安全にお使いいただくために、販売店または施工業者による定期的な点検をお願いします。

本機を長年お使いの場合、外観上は異常がなくても、使用環境によっては部品が劣化している可能性があり、故障したり、事故につながることもあります。
下記のような状態ではないか、日常的に確認してください。
特に10年を超えてお使いの場合は、定期的な点検回数を増やすとともに買い換えの検討をお願いします。詳しくは、販売店または施工業者に相談してください。

このような状態ではありませんか？		直ちに使用を中止してください
●煙が出たり、こげくさいにおいや異常な音がする。 ●電源コードが異常に熱い。または割れやキズがある。 ●製品に触るとビリビリと電気を感じる。 ●電源を入れても、映像や音が出てこない。 ●その他の異常・故障がある。	▶	故障や事故防止のため、**電源を切り**、必ず販売店または施工業者に**点検**や**撤去**を依頼してください。

高所設置製品に関するお願い

安全にお使いいただくために、１年に１回をめやすに、販売店または施工業者による点検をおすすめします。

本機を高所に設置してお使いの場合、落下によるけがや事故を未然に防止するため、下記のような状態ではないか、日常的に確認してください。
特に10年を超えてお使いの場合は、定期的な点検回数を増やすとともに買い換えの検討をお願いします。詳しくは、販売店または施工業者に相談してください。

このような状態ではありませんか？		直ちに使用を中止してください
●本機を使用せずに放置している。	▶	事故防止のため、必ず販売店または施工業者に**撤去**を依頼してください。
●取付ねじがゆるんだり、抜けたりしている。 ●取付部がぐらぐらしたり、傾いたりしている。 ●本機および取付部に破損や著しいさびがある。	▶	事故防止のため、必ず販売店または施工業者に**点検**を依頼してください。

Panasonic

ネットワークカメラ　DG-NW960　取扱説明書

■当社製品のお買物・取り扱い方法・その他ご不明な点は下記へご相談ください。

パナソニック株式会社　システムお客様ご相談センター

フリーダイヤル
0120-878-410
（パナハ　ヨイワ）

受付：9時～18時（土・日・祝日除く）

ホームページからのお問い合わせは　http://panasonic.biz/pss/info

ご相談窓口における個人情報のお取り扱い

パナソニック株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、折り返し電話させていただくときのため、ナンバー・ディスプレイを採用しています。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

便利メモ	お買い上げ日	年　月　日	品　番	DG-NW960
おぼえのため記入されると便利です	販売店名	電話（　）　－		

パナソニック株式会社
システムソリューションズ社

〒223-8639　横浜市港北区綱島東四丁目3番1号

© Panasonic Corporation 2008

3TR005301DAA
NM0907-3108